

これからのインテリアを描出 多彩なデザイン・素材・製品 産業の努力と活気みなぎる

ホーム・ビル&インテリアWEEKのタイトルで、「窓と暮らしを彩るインテリア」をテーマにジャパンテックス2014が11月12日から14日までの3日間開催された。

これからのインテリアを、暮らし、デザイン、素材等々の様々な角度から抽出し、カーテン、カーペット、床材、そして壁装材等々の多彩なインテリアエレメントの新作を展示紹介、産業の真摯な努力と活気、そして威容を示していた。合同開催のジャパンホーム&ビルディングショーと合わせ約32,005名の来場者を集め、正に、日本最大級のインテリア国際見本市の使命を余すところなく発揮していた。

開会式

ジャパンテックス開会式は、展示会場内に設けられた特設式場で12日午前9時より開催された。

定刻高円宮妃久子殿下が貴賓席に着かれて式が始められた。

主催者挨拶を吉川一三日本インテリアファブリックス協会会長、中村正己日本能率協会理事長が行い、次に、経済産業大臣政務官岩井茂樹氏が祝辞を述べた。

続けて、高円宮妃久子殿下がお言葉を賜り、テープカットをなさって無事式次第が終わった。なお、式の閉会にあたり、ジャパンテックス実行委員会西田武司委員長が、展示会の開催要旨説明を行なった。

抜粋・出展企業の概要 各社のテーマと展示

サンゲツ(株)

テーマ「Four Seasons in TEXTILE PARK」～春の庭、夏の夜、秋の食卓、冬のリビング～など、四季の風情をテキスタイルで表現、新作カーテンへ壁装材が織り成す4つの四季を演出、暮らしを豊かにするトータルインテリアの魅力と可能性を提案していた。ブースの設計は建築家谷尻誠氏が担当。

シンコールインテリア(株)

住む人の心地よさはもちろん、招かれた人にも喜ばれる空間創りを、壁紙、カーテン、床材でトータルに提案していた。

ヤヨイ化学販売(株)

「内装業界への若者・女性の進出を応援します」のテーマを大きく掲げ、若者・女性が夢を抱ける魅力ある内装業界の未来に向けて同社商品のイメージキャラクターを作成した。

同社ブースはこのキャラクターで飾るとともに、中央に壁張り実演舞台をセットし、そこに造られた壁面に、女性の技能者が壁張りをする実演と、別に、床施工の実演も行なった。

張られた壁紙は不織布(フリース)壁紙で、接着剤も不織布壁紙用に開発された「フリースタック(近日発売)」を用い、機械糊付けで行なわれていた。

ルノン(株)

機能とデザイン・伝統と華飾のテーマで、空気を洗う壁紙や、最新のハイブリッドデジタルプリント襖紙などを展示、魅力ある装飾の世界を展開していた。

東リ(株)

「美的・快適 ライフイノベーション」をテーマに、“ロングライフ”インテリアを提案、暮らしとインテリアのかかわりを生活者の視点から展開する展示を行なった。

床材、タイルカーペット、カーテン、壁装材等トータルなインテリアエレメント展示がされていた。

壁装新聞(第417号)より引用